

令和7年度前期選定 後代検定種雄牛

令和7年度前期に後代検定対象として(一社)家畜改良事業団に選定された十勝牧場産後代検定種雄牛を紹介します。



おかみつひろ

岡光洋

登録番号:2024子北黒1678767547

生年月日:R6.3.18

個体識別番号:1678767547

新岡光81

茂洋

茂勝

たかみず81

平茂勝

かめさな

美津百合

百合茂

さきひろ

茂洋

(一社)家畜改良事業団 令和7年10月に現場後代検定の調整交配を開始

血統分析

始祖牛名号	茂金波	栄光	第6藤良	第38の1岩田	城清	奥城土井
遺伝子保有確率	29.0%	8.5%	4.5%	0.9%	0.0%	1.1%

※特定の系統の始祖牛の遺伝子を保有する確率

直接検定成績

検定期間	R6.10.30 ~ R7.2.19					
検定結果	DG	356日齢補正体重	TDN余剰飼料摂取量	粗飼料摂取率	終了時得点	
	0.99kg/日	390.7 kg	4 kg	46%	82	
終了時	美点	体上線、皮膚、骨味				
	欠点	体積、肋張、均称				

母「かめさな」は、父に「美津百合」、母の父に「茂洋」をもち、「貴隼桜」を交配した息牛はA-5、枝肉重量634.5kg、ロース芯面積92cm²、BMSNo.12を示すなど、高い産肉能力が期待される熊波系の遺伝子保有確率が27.4%と非常に高い繁殖雌牛です。この「かめさな」に特に枝肉重量、脂肪交雑が優れており、「茂金波」号の遺伝子保有確率が高い熊波系の「新岡光81」を交配して生産したのが「岡光洋」です。このような血統背景をもつ「岡光洋」は、体上線に優れた体型をしています。これらのことから、肉質および肉量のみならず、食味性の改良への貢献が期待されます。また、「茂金波」号の遺伝子保有確率が高いことから遺伝的多様性の確保に配慮した熊波系の候補種雄牛です。